

故障かな？と思ったら

スタンバイ / スリープランプが点滅していたら	点滅の回数を数えて、テレビの電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。(点滅回数でテレビの状態を知ることができます。)
テレビが映らない	電源コードがはずれていませんか？ テレビ本体の電源は入っていますか？
画像は出るが、音が出ない	音量が下がり切っていますか？ ヘッドホンをつないでいませんか？ 画面に「消音(ミュート)」の表示が出ていませんか？
画像が二重、三重になる	アンテナ線がはずれかかっていますか？ 山やビルで反射した電波がアンテナに飛び込み、画像が二重、三重になることがあります。アンテナの位置、角度、高さを調整してください。突然画像が二重、三重になった場合はお買い上げ店などにご相談ください。
雪が降るような画面、うすい画面、風が吹くとちらつく	アンテナが風でこわれたり曲がったりしていますか？ アンテナの寿命ではありませんか？通常3~5年、海辺では1~2年です。 アンテナ線がはずれていませんか？
はん点や点模様が走る	ヘアードライヤー、自動車、バイクなどからの雑音電波が原因です。アンテナはなるべく道路から離してください。
特定のチャンネルだけが映らない	チャンネルを合わせ直してみてください。
ビデオの画像・音が出ない	接続コードがはずれていませんか？ リモコンまたはテレビ前面の入力切換ボタンを押してみてください。
リモコンで操作できない	リモコンの電池が消耗していませんか？ テレビ本体のリモコン受光部に直射日光や照明器具の強い光が当たっていませんか？
キャビネットから「ビシッ」というきしみ音が出る	周囲の温度変化でキャビネットが伸縮すると「ビシッ」という音が出ることがあります。故障ではありません。
電源を入れたときにブーンという音がする	地磁気などの影響を取り除くために働く消磁回路の動作音です。故障ではありません。
テレビの電源を切った直後に、テレビの後ろからバチバチ音がする	テレビ内部で発生する静電気が原因です。故障ではありません。
リモコンの数字ボタンを押してもチャンネルが選べない	ダイレクト / 10キー選局によってチャンネルの選びかたが違います。 ダイレクト選局の場合 ダイレクト / 10キー選局が「ダイレクト」になっていますか？ 10キー選局の場合 ダイレクト / 10キー選局が「10キー」になっていますか？ 11チャンネルは①を2回、12チャンネルは①と②を続けて押しましたか？ 最後に続けて⑩/選局を押しましたか？ リモコンの電池が消耗していませんか？
ステレオ放送なのに、音声がステレオにならない	メニューで「オートステレオ」を「入」にしてください。

万一異常が起きたら

・煙が出たら	① 電源を切る
・変なにおいや音がしたら	② 電源プラグをコンセントから抜く
・内部に異物が入ったら	③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する
・音は出るが画面が映らないときは	
・テレビを落したり、キャビネットを破損したときは	

主な仕様

テレビ

受信方式 NTSC方式
受信チャンネル VHF 1~12チャンネル
UHF 13~62チャンネル
CATV C13~C35チャンネル
アンテナ端子 VHF / UHF 75 F型コネクター
ブラウン管* 25型トリニトロン110度偏向
*テレビの型番は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。
画面寸法 47.8×35.8, 59.7cm
(幅×高さ、対角径)
スピーカー 円形8cm×2
音声出力 実用最大(EIAJ): 3W+3W
ビデオ1、2 S映像入力: 4ビンミニDIN
入力端子 Y: 1Vp-p, 75 , 不平衡、同期負
C: 0.286Vp-p(バースト信号), 75
映像入力: ビンジャック、1Vp-p, 75 , 不平衡、同期負
音声入力: ビンジャック、500mVrms
スピーカー インピーダンス47k
ヘッドホン端子 ステレオミニジャック
負荷インピーダンス16 以上
電源 AC100V, 50/60Hz
消費電力 122W(リモコン待機時 1W)
年間消費電力量**
154kW·h/年

**年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭の平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。

最大外形寸法 619×509×471mm
(幅×高さ×奥行き)
質量 32.0kg
付属品 リモートコマンダーRM-J143 (1)
単3形乾電池 (2)
アンテナコネクター (1)
取扱説明書 (1)
安全のために (1)
ソニーご相談窓口のご案内 (1)
保証書 (1)
安全点検のおすすめ (1)

保証書とアフターサービス

保証書について

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店でお受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、ブラウン管代およびブラウン管の交換にともなう技術料、出張料は2年間無料です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは	「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。
それでも調子が悪いときは	お買い上げ店、または添付の「ソニーサービス窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
保証期間中の修理は	保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は	修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、カラーテレビの補修用性能部品(製品の機能を維持するため必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間に修理可能の期間とさせていただきます。保有期間に経過した後でも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導によるものです。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

型名: KV-25ST12

故障の状態: できるだけくわしく

購入年月日:

お買い上げ店などを記入しておくと、修理の依頼のときなどに便利です。

お買い上げ店

TEL.

お近くのサービスステーション

TEL.

Printed in Japan

SONY®

トリニトロン®カラーテレビ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

KV-25ST12

© 1996 by Sony Corporation

アンテナと電源をつなぐ

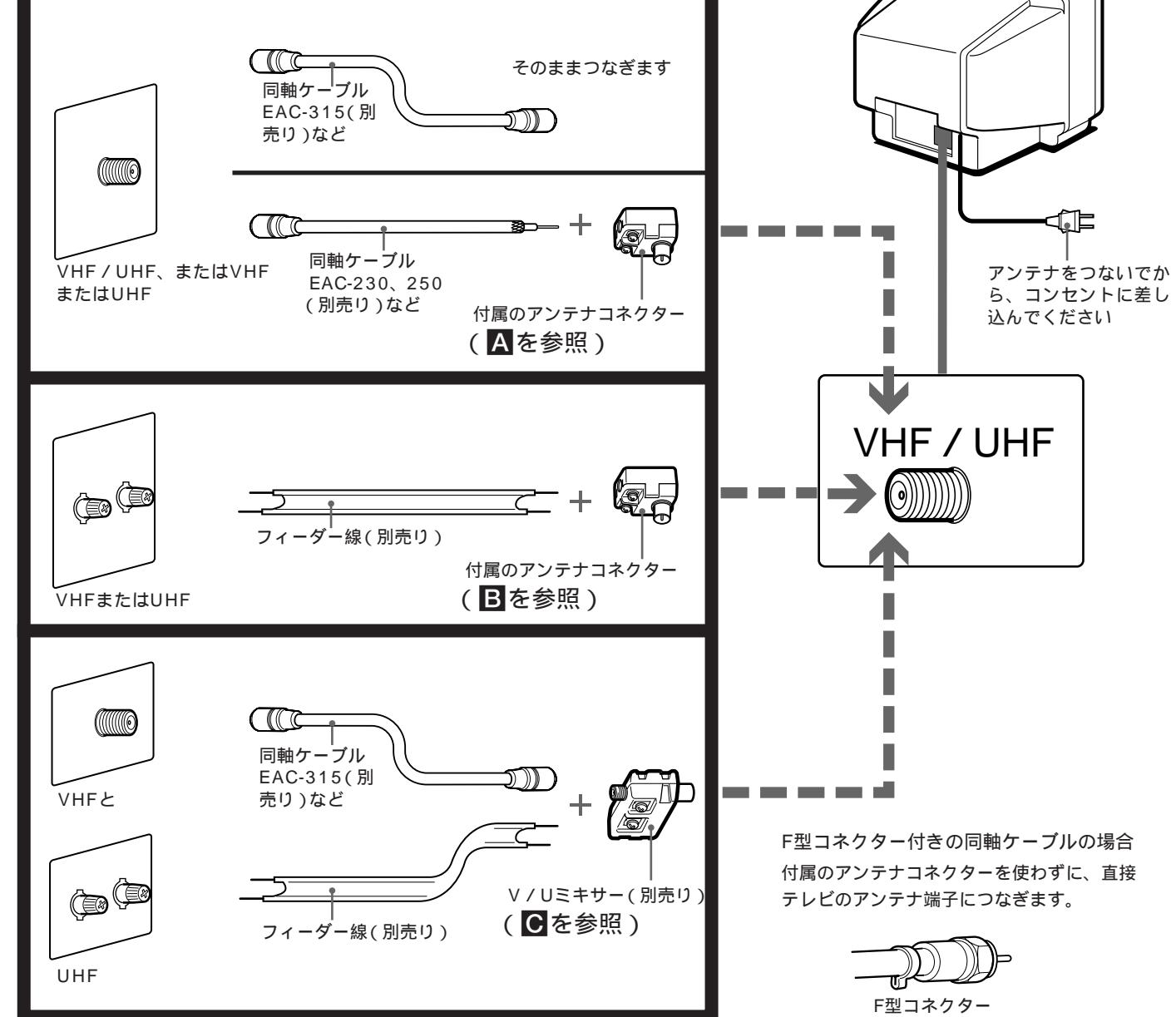
アンテナのつなぎかたは、部屋のアンテナ端子の形や使用するケーブルによって異なります。

下の例から最も近いものを選び、接続してください。

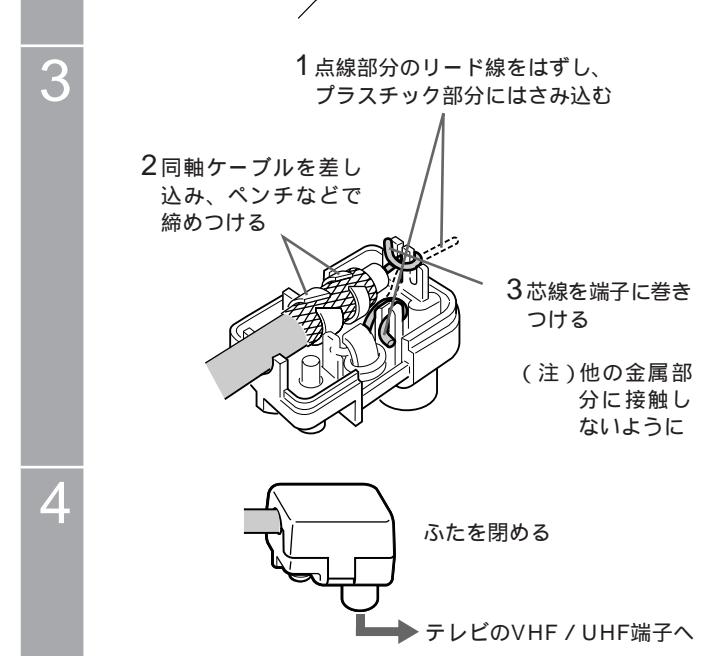
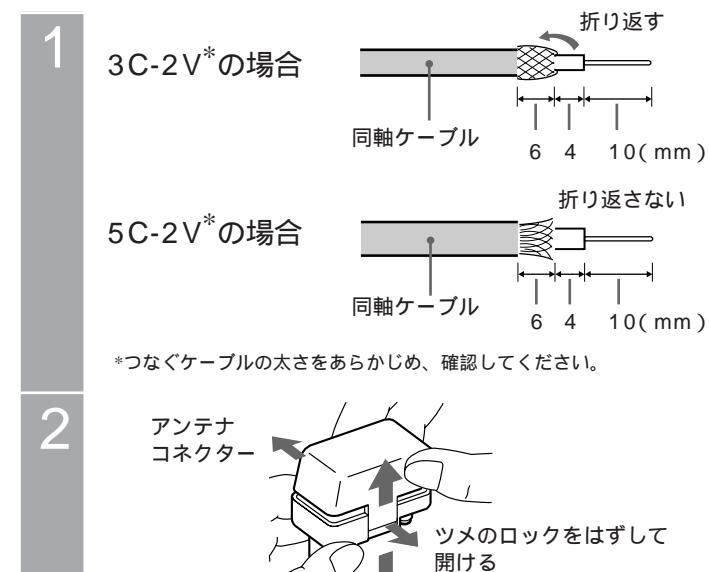
なお、いずれにも当てはまらない場合は、販売店などにご相談ください。

アンテナ端子の形

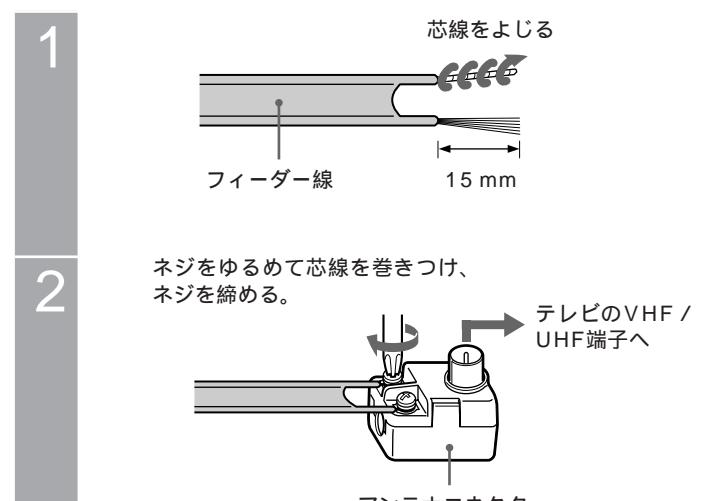
使用するケーブルなど



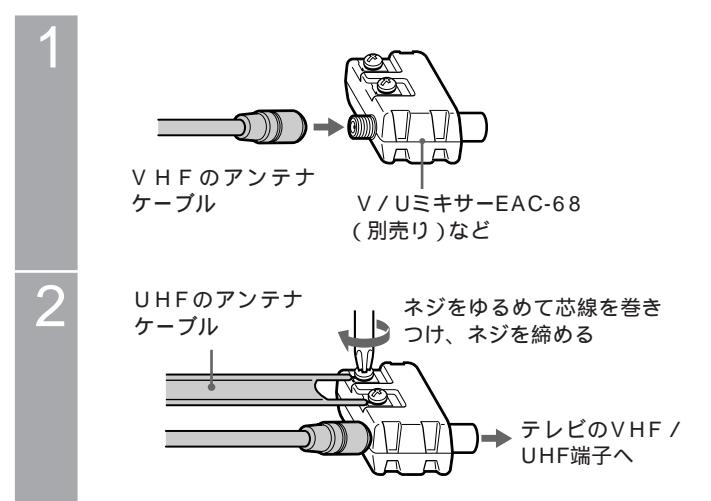
A 同軸ケーブルにアンテナコネクターをつなぐ



B フィーダー線にアンテナコネクターをつなぐ

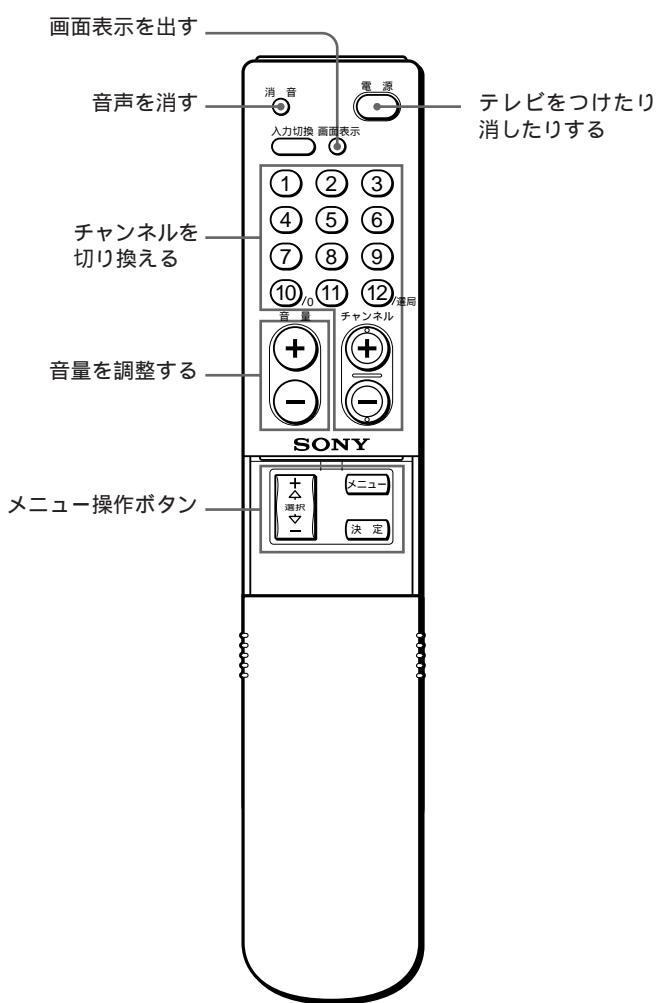


C V/Uミキサーをつなぐ



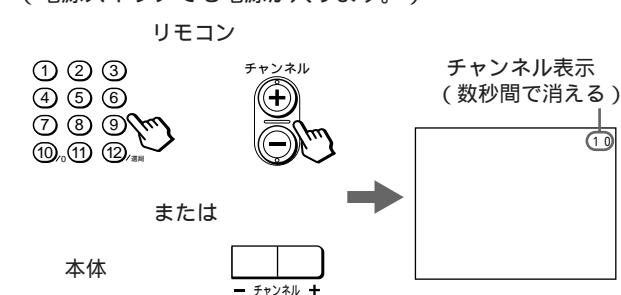
テレビを見る

テレビ本体の赤いスタンバイ/スリープランプが点灯していないときは、電源スイッチを押します。

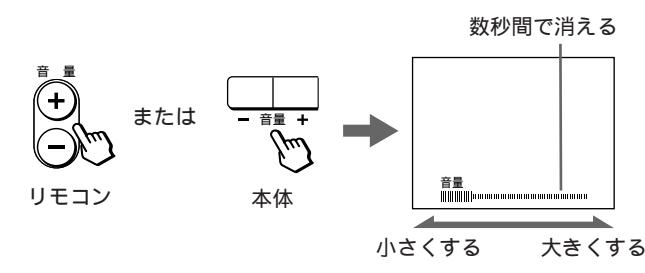


1 チャンネルを選ぶ。

リモコンのチャンネル数字ボタン、チャンネル+/-ボタンまたは本体のチャンネル+/-ボタンを押します。自動的に電源が入り、選んだチャンネルが映ります。(電源スイッチでも電源が入ります。)



2 音量+/-ボタンで音量を調整する。



放送が終了すると

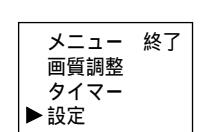
約10分後に自動的にテレビが消えます。

こんなときは	この操作をします
テレビを消す	リモコンの電源ボタンを押す
音を一時的に消す	消音(ミュート)ボタンを押す
チャンネル表示を出す	画面表示ボタンを押す
ヘッドホンで聞く	テレビ前面のヘッドホン端子にヘッドホンをつなぐ

チャンネルを自動設定する

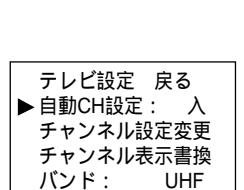
現在ご覧になれるVHF/UHFの放送を、①から⑫のチャンネルボタンに自動的に割り当てます。

- 1 メニューボタンで、メニューを出す。
- 2 選択+/-ボタンで、「設定」を選び、決定ボタンを押す。

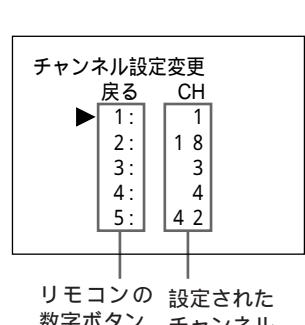


- 3 選択+/-ボタンで、「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。

- 4 選択+/-ボタンで、「自動CH設定」を選び、「入」になっていることを確認して決定ボタンを2回押す。



- 5 設定されたチャンネルを確認し、必要があれば変更する。5より大きい番号を確認するには、▶を画面の下まで動かします。



変更するには

- 1 選択+/-ボタンで、変更したい数字(リモコンの数字ボタン)に▶を合わせ、決定ボタンを押す。

設定されたチャンネルが映ります。

- 2 選択+/-ボタンで、設定されたチャンネルを変更し、決定ボタンを押す。

3 手順1と2をくり返して、他のチャンネルを変更する。

- 6 メニューボタンで、メニューを消す。

チャンネル設定を中断するには

「自動チャンネル設定実行中です」のメッセージが出ている間にメニューボタンを押します。

放送のないチャンネルをとばす

チャンネル+/-ボタンを押したときに、放送のないチャンネルや見ないチャンネルをとばす(選局しない)ように設定することができます。

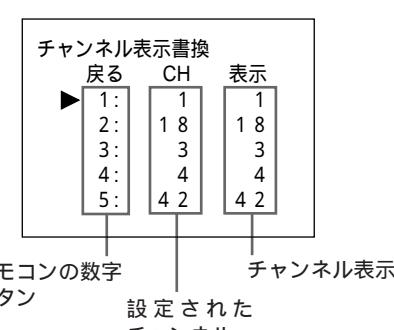
- 1 「チャンネルを自動設定する」の手順5の1で、放送のないチャンネルや見ないチャンネルを選ぶ。
- 2 選択+/-ボタンで、「CH」を「0」にする。
- 3 メニューボタンで、メニューを消す。

UHFのチャンネル番号について

地域によっては、実際のチャンネル番号で呼ばれず、通称のチャンネル番号で呼ばれていることがあります。新聞のテレビ欄などでも確かめください。

チャンネル表示を書き換える

- 1 メニューボタンで、メニューを出す。
- 2 選択+/-ボタンで、「設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択+/-ボタンで、「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択+/-ボタンで、「チャンネル表示書換」を選び、決定ボタンを押す。

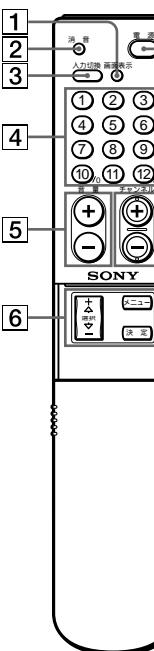


- 5 表示を書き換えるチャンネルを選び、決定ボタンを押す。
- 6 選択+/-ボタンで、チャンネル表示を書き換え、決定ボタンを押す。
- 7 メニューボタンで、メニューを消す。

各部のなまえ

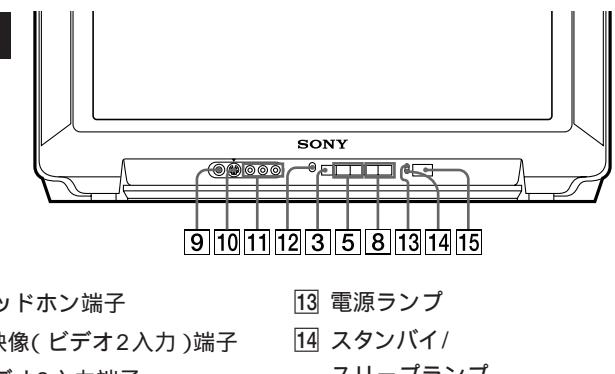
本体のボタンはリモコンの(同じなまえの)ボタンと同じ働きをします。

リモコン



- 1 画面表示ボタン
- 2 消音(ミュート)ボタン
- 3 入力切換ボタン
- 4 チャンネル数字ボタン
- 5 音量+/-ボタン
- 6 メニュー操作ボタン
- 7 電源スイッチ
- 8 チャンネル+/-ボタン

前面



リモコンの電池の入れかた

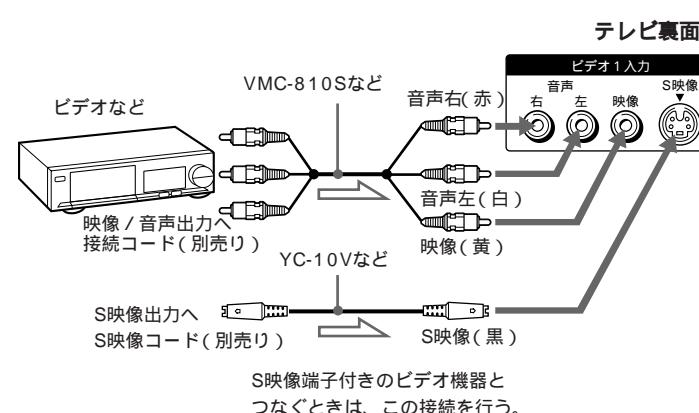


電池の寿命は、通常の使用で約6ヶ月です。リモコン操作が効かなくなり始めたら寿命ですので、新しい電池とお取り換えてください。

ビデオなどを見る

ビデオ機器などをつなぐ

テレビ裏面または、前面のビデオ入力端子につなぎます。



・S映像端子と映像端子を同時に接続すると、S映像が優先されます。

ビデオなどを見る

- 1 入力切換ボタンで、ビデオ機器をつないだりある入力を選び。

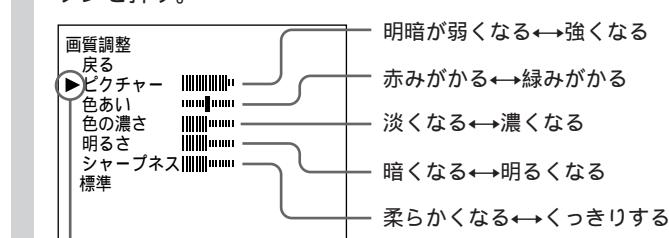
押すたびにビデオ1 ビデオ2 テレビと入力が切り換わる

- 2 ビデオ機器を再生する。

メニューを使った便利な機能

画質を調整する

- 1 メニューボタンで、メニューを出す。
- 2 ▶が「画質調整」にあることを確認し、決定ボタンを押す。
- 3 選択+/-ボタンで、▶を調整したい項目に移動させ、決定ボタンを押す。



調整したい項目に合わせる

- 4 選択+/-ボタンで、画質を調整し、決定ボタンを押す。
- 5 他に調整したい項目がある場合は、手順3~4をくり返す。
- 6 メニューボタンで、メニューを消す。

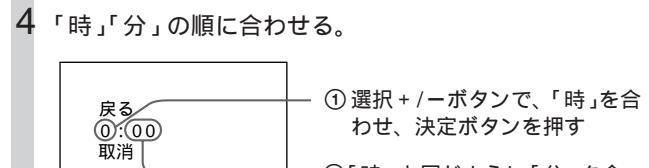
お買い上げ時の設定に戻す

手順3で「標準」を選びます。

時刻を表示する

この設定をすると画面右下に時刻を表示できます。

- 1 メニューボタンで、メニューを出す。
- 2 選択+/-ボタンで、「タイマー」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 ▶が「時刻設定」にあることを確認し、決定ボタンを2回押す。
- 4 「時」「分」の順に合わせる。



- 5 選択+/-ボタンで、▶を「時刻表示」に移動させ、決定ボタンを押す。
- 6 選択+/-ボタンで、「入」を選び、決定ボタンを押す。
- 7 メニューボタンで、メニューを消す。

時刻を消す

手順6で「切」を選びます。

テレビの消し忘れを防ぐ

設定をしたあと、約1時間後に自動的にテレビが消えます。あらかじめ、時刻設定をしておいてください。上の「時刻を表示する」をご覧ください。

- 1 メニューボタンで、メニューを出す。
- 2 選択+/-ボタンで、「タイマー」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択+/-ボタンで、「スリープ」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択+/-ボタンで、「入」を選び、決定ボタンを押す。
- 5 メニューボタンで、メニューを消す。

音声を切り換える

二重音声放送のときに、主音声、副音声、主+副音声のいずれかを選びることができます。

- 1 メニューボタンで、メニューを出す。
- 2 選択+/-ボタンで、「設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択+/-ボタンで、「二重音声」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択+/-ボタンで、「主」「副」「主/副」のいずれかを選び。
- 5 メニューボタンで、メニューを消す。

ステレオ放送の雑音を低減する

音声はモノラルになります。

- 1 メニューボタンで、メニューを出す。
- 2 選択+/-ボタンで、「設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択+/-ボタンで、「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択+/-ボタンで、「オートステレオ」を選び、決定ボタンを押す。
- 5 選択+/-ボタンで、「切」を選び。
- 6 メニューボタンで、メニューを消す。

音声をステレオに戻す

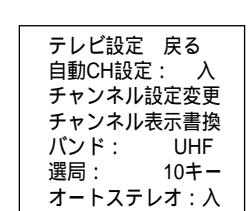
手順5で「入」を選びます。

選局方法を換える(10キー選局)

通常の選局方法(ダイレクト選局)のほかに、「10キー選局」という方法があります。見たいチャンネルの数が12を超える場合などにお使いください。

例: 10キー選局で25チャンネルを選ぶには② ⑤ ⑪ 選局の順にボタンを押します。⑪/0ボタンは「0」の入力に使えます。

- 1 メニューボタンで、メニューを出す。
- 2 選択+/-ボタンで、「設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 選択+/-ボタンで、「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 4 選択+/-ボタンで、「選局」を選び、決定ボタンを押す。
- 5 「10キー」を選び。



- 6 メニューボタンで、メニューを消す。
- ダイレクト選局に戻すには、手順5で「ダイレクト」を選びます。